

令和6年度 クリンピー応援隊に係るアンケート集計結果

〈調査の対象〉

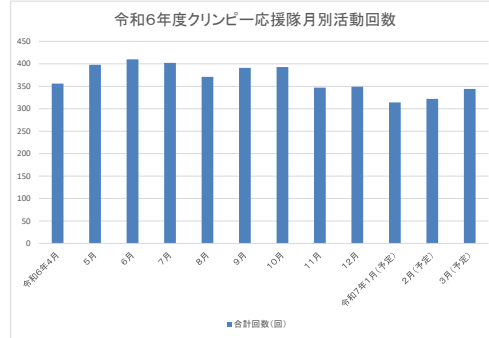
・調査の対象: クリンピー応援隊に登録している団体及び個人

・調査の方法: 令和5年12月にアンケート用紙を登録団体及び個人に郵送し、回答があったアンケートを集計したもの

・アンケート回収率

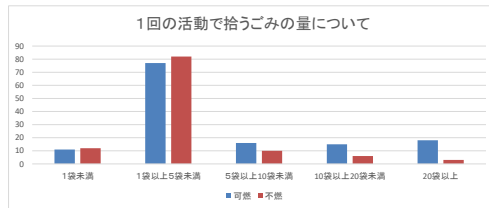
回答数 133 配布数 278 回収率 47.8%

	合計回数(回)	平均(回)
令和6年4月	356	3.75
5月	398	3.94
6月	410	3.69
7月	402	4.14
8月	371	3.86
9月	391	3.91
10月	393	3.54
11月	347	3.69
12月	349	3.56
令和7年1月(予定)	314	3.38
2月(予定)	322	3.43
3月(予定)	344	3.41



問2 1回の活動でどれくらいごみを拾うか伺います。
活動1回あたり〇袋くらい(内訳: 可燃 袋、不燃 袋)

	可燃	不燃
1袋未満	11	12
1袋以上5袋未満	77	82
5袋以上10袋未満	16	10
10袋以上20袋未満	15	6
20袋以上	18	3
合計	137	113

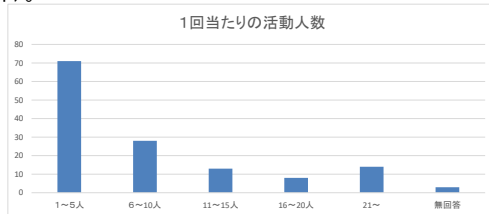


1回あたりのごみ袋の平均使用枚数

可燃: 9.7枚 不燃: 2.8枚 全部で11.9枚

問3 1回の活動に参加する人数は何人程度か伺います(団体)。
活動1回あたり〇人程度

	回答数	割合
1～5人	71	52%
6～10人	28	20%
11～15人	13	9%
16～20人	8	6%
21～	14	10%
無回答	3	2%
合計	137	100%



【3 活動の課題について】

問4 活動を続けていくにあたってどのような問題を感じていますか。また、その他ご意見・ご要望がありましたら、ご記入をお願いします。

- ・高齢化によって参加者が減少している。
- ・人数を増やしたい。
- ・参加者の確保が難しい
- ・自分たちのごみ拾いをみて、近所の人たちが自発的にごみ拾いを行うようになった。
- ・モチベーションの維持が難しい
- ・ごみ拾いをした翌日にはごみが捨てられている。
- ・応援隊登録当初と生活の環境が変化したため、活動が減少した。
- ・車道近くのごみ拾いをするとき、交通量が多いので危ない
- ・海岸清掃を行う際、近くの駐車場に限りがあるため、駐車場を探すのが大変